

大学院生のご紹介

第7期大学院生 千葉 貴宏
(第5期OB)

OB・OGの皆様、こんにちは。小野晃典研究会第5期OB（外務代表・OB・OG会誌, Vol. 1 編集長）で、現在、大学院後期博士課程の千葉貴宏と申します。2012年度は、中国からの留学生である林 艶菘さんを迎え、小野ゼミ大学院生は総勢7名となりました。「大学院生のご紹介」では、現在の小野ゼミの7名の大学院生の簡単なプロフィールをOB・OGの皆様にご紹介申し上げます。

千葉 貴宏 (ちば たかひろ, 第5期OB・第7期大学院生)

現在の学年：後期博士課程（博士課程）2年

研究テーマ：「社会的交換を考慮したサービス・マーケティング・モデル」

経済的交換だけでなく社会的交換をも考慮に入れることによって、サービス・マーケティング研究における顧客反応モデルを改良・拡張する、という試みに従事しています。

今年の成果：“Service Recovery Satisfaction Model with Expectation and Equity Standards,” *AMA 2013 Winter Educators’ Conference Proceedings*, 他.

最後に一言：学位論文の執筆、大学への就職活動、後輩大学院生・学部ゼミ生の指導と充実した大学院生活を送っております。OB・OGの皆様とたくさんお話ししたいです。



菊盛 真衣 (きくもり まい, 第7期OG・第9期大学院生)

現在の学年：前期博士課程（修士課程）2年

研究テーマ：「eクチコミが消費者行動に与える影響」

1つのWebページ上に掲載されている複数のeクチコミが消費者行動にいかなる影響を与えるのか、ということを探明しようと試みています。

今年の成果：「eクチコミ効果モデルの構築と実証」（修士論文），“Positive Effects of Negative Word-of-Mouth on Consumer Attitude: Considering the Ratio and Order of e-WOM,” *AMA 2013 Winter Educators’ Conference Proceedings*, 他.

最後に一言：これからも学問に勤しみつつ、ゼミにも積極的に絡んでいく予定です。もちろん、OB会にも。ということで、宜しくお願い致します!!



白石 秀壽 (しろいし ひでとし, 第9期大学院生)

現在の学年：前期博士課程（修士課程）2年

研究テーマ：「小売マーケティング・システムの制度的多様性」

小売業における、組織構造、店舗活動の管理、利潤分配の方法の多様性を説明するモデルの構築に励んでいます。

今年の成果：「チェーンストアにおける組織構造の選択店舗活動の管理」（修士論文）、他.

最後に一言：小野ゼミとしては珍しく流通システム論を専攻しています。OB・OGの皆様から、実務における小売や流通についてお話を伺うことができれば幸いです。



高路 (こう ろ (Gao, Lu), 第9期大学院生)

現在の学年：前期博士課程（修士課程）2年

研究テーマ：「オンラインショッピングにおけるカート放棄」

オンラインにおける消費者の情報探索と製品購買を識別することによって、カート放棄現象の規定要因を探究することを試んでいます。

今年の成果：“Online Store Features and the Usage of Online Stores: An Extended Technology Acceptance Model”（修士論文），“The Effects of Store Characteristics on Online Shopping Hesitation,” presented at International Marketing Trends Conference (Paris, FRA), 他.

最後に一言：小野ゼミでとても有意義な2年間を過ごすことができ、心から感謝しています。これからも、よろしくお願いします！



朱彦 (しゅ げん (Zhu, Yan), 第9期大学院生)

現在の学年：前期博士課程（修士課程）2年

研究テーマ：「消費者によるハイブリッド製品の 카테고리化」

消費者がハイブリッドな新製品をどのように認識しカテゴリ化するのかということに関する研究を行っています。

今年の成果：「ハイブリッド製品の 카테고리化 ～消費者の新規カテゴリ創造に着目して～」(修士論文)、「消費者の新規カテゴリ創造に関する実証研究」, 日本商業学会全国大会ドクトラル・コロキウムにて研究報告（於北海商科大学）, 他.

最後に一言：小野ゼミの2年間の生活では、とても充実した研究活動を行うことができ、意義のある留学生生活を過ごすことができました。今後も活躍できるように頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



魏敏 (ぎ びん (Wei, Min), 第9期大学院生)

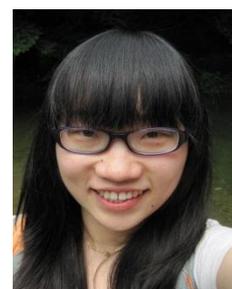
現在の学年：前期博士課程（修士課程）2年

研究テーマ：「ウェブ上の動画広告における視覚的複雑さの効果」

ウェブ上の動画広告における「広告表現の視覚的複雑さ」が消費者の注意や態度に与える影響に関する研究を行っています。

今年の成果：「ウェブ上の動画広告における視覚的複雑さの効果」(修士論文)、「ウェブ上の動画広告の効果 —— 広告表現の視覚的複雑さに着目して ——」, 日本商業学会関東部会にて研究報告（於日本大学）, 他.

最後に一言：2年間の小野ゼミ生活が、いよいよ終わりを迎えます。研究者として未熟ではあるものの、この2年間を絶対に忘れることはないと思います。今後、一層精進していきたいです！よろしくお願いします！



林艶紅 (りん えんこう (Lin, Yanhong), 第10期大学院生)

現在の学年：前期博士課程（修士課程）1年

研究テーマ：「所属集団が消費者のブランド評価に与える影響」

否定的な社会的評価を被っている所属集団の用いているブランドに対する消費者の評価に関する研究を行っています。

最後に一言：この1年間、色々なことを考えさせられました。今後とも、どうぞよろしくお願いします。



本頁では、今年度の大学院生の主たる学会活動をご紹介します。

2012年5月：日本商業学会第62回全国研究大会（於北海商科大学）

報告テーマ：菊盛真衣, 「Web サイト上のクチコミの正負の比率と並び順の違いによる消費者態度形成への影響の吟味」

朱彦, 「消費者の新規カテゴリー創造に関する実証研究」

千葉貴宏, 「サービスの失敗に対する企業のリカバリー行動への満足を規定する要因」

白石秀壽, 「フランチャイズ・システムにおける資源制約説の再吟味」(以上, ドクトラル・コロキウムにて報告)

Lu Gao, “Online Shopping Environment and the Adoption of Online Shopping: An Extension of the Technology Acceptance Model” (English Sessionにて報告)



2012年7月：Global Marketing Conference (COEX, Seoul, KOR)

報告テーマ：Hidetoshi Shiroishi and Tomokazu Kubo, “Allocating Decision Rights between Franchisor and Franchisee: Evidence From Japanese Firms”

Lu Gao, Akinori Ono, Takahiro Chiba, Yunjung Park, and Mai Kikumori, “A Consumer Acceptance Model for Online Stores Focused on Consumer’s Shopping Hesitation”



2012年10月：第45回消費者行動研究コンファレンス（於慶應義塾大学）

報告テーマ：朱彦, 「ハイブリッド製品のカタゴライゼーションの規定要因 ～消費者の知識カテゴリー構造に着目して～」

菊盛真衣, 「eクチコミ情報取得行動における製品評価メッセージの分散の影響」(最優秀賞受賞！)



2012年11月：日本商業学会関東部会（於日本大学）

報告テーマ：魏敏, 「ウェブ上の動画広告の効果 —— 広告表現の視覚的複雑さに着目して ——」



2012年12月：日本商業学会第3回全国研究報告会（於広島経済大学）

報告テーマ：菊盛真衣，「ブランドの評価におけるeクチコミの影響
——クチコミ対象ブランドの熟知性と製品種類
に着目して——」

千葉貴宏，「満足研究，リカバリー研究，サービス・
エンカウンター研究の再検討 ——社会的交換理論
に基づいて——」



2013年1月：International Marketing Trends Conference（ESCP EUROPE, Paris, FRA）

報告テーマ：Lu Gao, Mai Kikumori, and Akinori Ono, “The Effects of
Store Characteristics on Online Shopping Hesitation”



最後となりますが，来年度は，第9期生の竹内亮介君と学外からの数名を迎え，小野ゼミ大学院生は，変わらぬ賑やかさで研究に励めることと思います。毎週金曜日の大学院ゼミと学部ゼミにご来訪いただく折には，どうぞ宜しくお願いいたします。



2013年度も，楽しく研究に励んでいきます！